



エネちゃん



エネにゃん



経済産業省
北海道経済産業局
Hokkaido Bureau of Economy, Trade and Industry

地球温暖化に大きな影響を及ぼす二酸化炭素（CO2）やメタンなどの温室効果ガス。CO2を基準にしてほかの温室効果ガスがどれだけ温暖化する能力があるかを示すものを「地球温暖化係数」と言います。CO2に比べ、メタンは25倍、フロン類は数千倍係数が大いですが、温室効果ガス総排出量に占めるガス別排出量のうち76%がCO2です。CO2を削減しないことには、地球温暖化の抑制が困難です。

平成30年度「わたしたちの暮らしとエネルギー」かべ新聞コンテストの受賞者が決定しました

エネルギー教育 特集

経済産業省資源エネルギー庁は、エネルギー教育推進事業の一環として小学生を対象に、「わたしたちの暮らしとエネルギー」かべ新聞コンテストを実施しました。応募総数446作品の中から、北海道内では、最優秀の経済産業省資源エネルギー庁長官賞をはじめ、日本エネルギー環境教育学会特別賞などに10作品が選ばれました。また、優秀賞以上の賞に最多選定された北海道教育大学附属札幌小学校が優秀学校賞に、最多応募校である札幌市立緑丘小学校が学校賞に選定されました。

①北海道教育大学附属札幌小学校が2年連続の最優秀賞を受賞！

【かべ新聞コンテストの概要】

小学生のエネルギー問題に対する関心と当事者意識を喚起するとともに、学校や家庭・地域における実践行動を促すことを目的とし、「わたしたちの暮らしとエネルギー」をテーマとして、小学校4年生～6年生の2名以上のグループを対象に、かべ新聞コンテストを実施し、優秀な作品に対して表彰を行います。

【北海道内の受賞状況】

◆経済産業省資源エネルギー庁長官賞

北海道教育大学附属札幌小学校「夢みる北のエネルギー」（5年生）

◆日本エネルギー環境教育学会特別賞

北海道教育大学附属札幌小学校「北海道エネルギー新聞～胆振東部地震を経験して～」(6年生)

◆審査委員長特別賞

北海道教育大学附属札幌小学校「私たちのエネルギーを考える新聞」（5年生）

◆優秀賞

北海道教育大学附属札幌小学校「未来へつなげ！！エネルギー新聞」（4年生）

北海道教育大学附属札幌小学校「エコランド北海道新聞」（4年生）

札幌市立上白石小学校「大切にエネルギー新聞」（6年生）

◆優秀学校賞

北海道教育大学附属札幌小学校

◆学校賞

札幌市立緑丘小学校



②かべ新聞コンテスト表彰式を開催します

◆日時：平成31年3月3日（日）9:00～9:50

◆会場：日本科学未来館（東京都江東区青海2丁目3番6号）

※最優秀賞（経済産業大臣賞1作品、経済産業省資源エネルギー庁長官賞1作品）、特別賞（日本エネルギー環境教育学会特別賞3作品、審査委員長特別賞3作品）の作品を作成した児童が招待されます。



最優秀賞受賞作品「夢みる北のエネルギー」

※コンテスト全体の実施結果や受賞作品一覧等については、以下URLをご覧ください。

<http://www.energy-modelschool.jp/kabeshinbun/h30result.html>



昨年度の表彰式の様子

「災害対応力強化に資する施策説明会」を開催します

北海道経済産業局では、災害時における企業、自治体などの事業継続や機能維持に必要な自家発電設備・燃料備蓄タンク等の導入支援策等を紹介する「災害対応力強化に資する施策説明会」を道内4か所で開催（参加無料）します。

開催地	日時	場所	定員
函館市	3月15日（金） 15:00～17:00	北海道立工業技術センター 会議室 （函館市桔梗町379番地）	50名
帯広市	3月19日（火） 14:00～16:00	十勝産業振興センター 大会議室 （帯広市西22条北2丁目23-9）	50名
岩内町	3月22日（金） 14:00～15:30	岩内町地場産業サポートセンター 会議室 （岩内町字大浜476-28）	50名
札幌市	3月26日（火） 15:00～17:00	TKP札幌駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム3A （札幌市北区北7条西2丁目9）	150名

※申込方法等の詳細につきましては、後日当局ウェブサイトにてご案内いたします。

＜資源エネルギー環境課＞

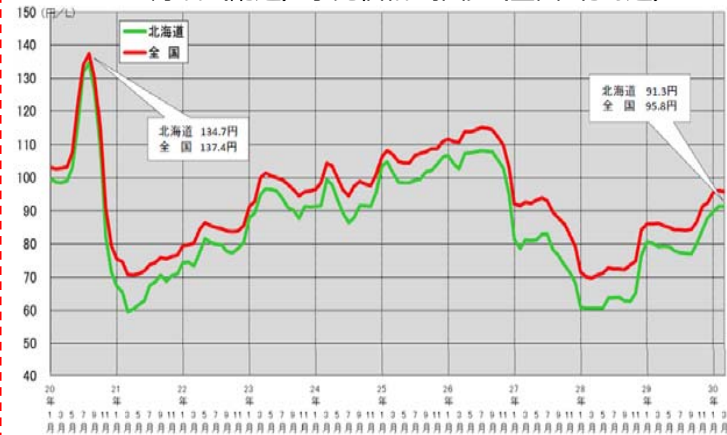
「グラフで見る石油・ガス2018」を作成しました

北海道経済産業局では、最新の石油需給・価格等のデータを図表などで表した「グラフで見る石油・ガス2018」を作成しました。

本資料では、私たちの生活に欠かせない灯油、ガソリン、LPガスといった燃料の価格の動きや消費量をグラフ化し、全国と北海道のデータの比較ができます。

【グラフの一例】

灯油（配達）小売価格の推移（全国・北海道）



※「グラフで見る石油・ガス2018」は以下URLからダウンロードできます。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokno/graph_oil2018/index.htm

※また、北海道の灯油需要期である、10月から翌年3月までの間は、毎週、北海道の地域ごとの灯油価格を公表しております。詳しくは以下URLをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokno/touyu/index.htm>

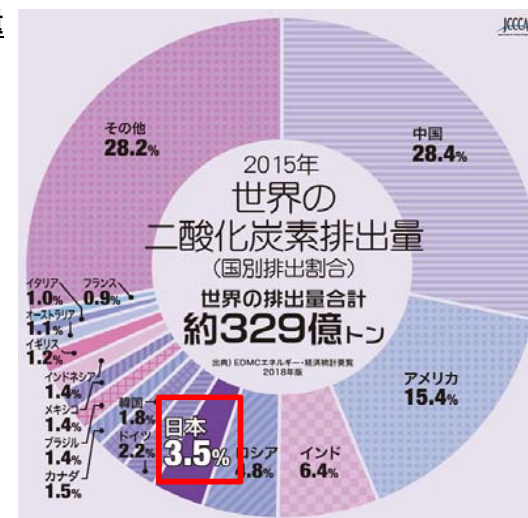
＜資源・燃料課＞

エネルギー基本計画のポイント紹介③環境への適合 ～ 日本は温室効果ガスをどれくらい排出しているのか～

◆世界の二酸化炭素（CO2）排出量

2011年の東日本大震災以降、原発や火力発電の焼き増し等により、地球温暖化に大きな影響を及ぼすCO2排出量が増加し、日本は世界で5番目（2015年時点）の排出国となっています。

化石燃料の中では比較的クリーンな天然ガス（LNG）利用の増加、火力発電の高効率化による温室効果ガス低減などの努力が進められており、排出量は2013年度に過去最高を記録した後は減少に転じていますが、まだまだ削減に向けた努力が必要です。



（出典）エネルギー・経済統計要覧2018年版
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
<http://www.iccca.org/>

◆温室効果ガス2030年度に26%削減

日本では、2030年度の温室効果ガスの排出を2013年度の水準から26%削減するという、欧米に遜色ない削減目標を定めました。

上記目標を達成するには、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの導入を増やすなど、低排出なエネルギーミックスの推進と、さらなるエネルギーの効率化が求められます。

【主要国の約束草案】

	2013年比	1990年比	2005年比
日本	▲26.0% (2030年)	▲18.0% (2030年)	▲25.4% (2030年)
米国	▲18～21% (2025年)	▲14～16% (2025年)	▲26～28% (2025年)
EU	▲24% (2030年)	▲40% (2030年)	▲35% (2030年)

＜総合エネルギー広報室＞

問い合わせ先

経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 総合エネルギー広報室

TEL：011-709-2311 内線：2634

E-mail：hokkaido-sogenergy-koho@meti.go.jp